

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン 上場取引所 東
 コード番号 8253 URL <http://www.saisoncard.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林野 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 田村 麻由美 TEL 03-3982-0700
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	62,166	1.1	10,910	△10.0	13,232	△15.2	8,171	△23.9
25年3月期第1四半期	61,501	△4.6	12,124	7.5	15,600	21.4	10,731	8.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 12,801百万円 (26.6%) 25年3月期第1四半期 10,111百万円 (6.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	44.50	44.26
25年3月期第1四半期	58.44	58.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,162,062	402,149	18.4
25年3月期	2,141,802	394,868	18.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 398,586百万円 25年3月期 391,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	124,000	1.3	20,500	△8.6	22,000	△21.3	13,000	△26.5	70.79
通期	251,000	2.7	43,500	2.8	51,300	△3.6	32,000	△2.3	174.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	185,444,772株	25年3月期	185,444,772株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,813,289株	25年3月期	1,812,612株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	183,631,756株	25年3月期1Q	183,633,196株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社では、ホームページにて、事業・業績に関する補足説明資料及び四半期決算短信の英訳（要約版）を提供しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、積極的な金融政策や経済対策を背景とする景気回復への期待感から株高・円安が進行し、企業業績や消費者マインドが改善するなど、緩やかに持ち直しております。

当社が属するノンバンク業界においては、クレジットカードの利用領域拡大に伴いカードショッピングは拡大基調が続いておりますが、カードキャッシング市場は、貸金業法改定による市場縮小ペースが緩やかになりつつあるものの本格的回復には至っておらず、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況において、当社は「クレジットカードを中心としたキャッシュレス決済の拡充」「ネットビジネスを中心としたフィージビジネスの拡充」「リース事業やファイナンス事業などノンバンクビジネスの推進」「アジア圏内でのリテール金融ビジネスへの本格的参入」など、新成長戦略の基盤づくりに努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

	(百万円)				(円)
	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
当第1四半期連結累計期間	62,166	10,910	13,232	8,171	44.50
前第1四半期連結累計期間	61,501	12,124	15,600	10,731	58.44
伸び率	1.1%	△10.0%	△15.2%	△23.9%	△23.9%

営業収益は、主力の「クレジットサービス事業」では、将来収益を見据えた顧客基盤拡大の取り組みとして、高稼働・高単価の見込まれる「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」の会員募集やWEBを活用したカード会員募集を継続して強化するとともに、提携小売店舗と一体となった提携カードの会員募集に取り組んだ結果、新規カード会員数は66万人（前年同期比9.8%増）、当第1四半期連結会計期間末のカード会員数は2,487万人（前期末比0.2%増）となりました。

また、カード取扱高拡大の取り組みとしては、旅行業やサービス業など多様な企業とカード利用特典の付与を通じて顧客を相互送客する共同企画のほか、渋谷・仙台・横浜の各エリアの小売店舗等とのカード利用による消費創出を目的とした「地域活性キャンペーン」の展開、スマートフォン決済サービス「Coiney」の導入を通じたカード決済加盟店の拡大等により、ショッピング取扱高は9,137億円（前年同期比6.0%増）と順調に推移いたしました。

さらに、ネットを活用した収益力の強化として、ネット会員を890万人（前期末比4.0%増）に増強するとともに、インターネットショッピング等で「永久不滅ポイント」が貯まるポイントサイト「永久不滅.com」のサービス拡充による魅力度向上を図りました。また、カード会員のビッグデータを活用し、会員情報に基づいておすすめ加盟店優待情報をWEB明細画面に配信する新たな送客サービス「セゾンCLO」（Card Linked Offer：カード決済連動型サービス）を開始するなど、フィージビジネスの強化に注力いたしました。

しかしながら、貸金業法改定の影響等によりカードキャッシング残高が2,596億円（前期末比3.0%減）と減少したことに伴い、カードキャッシング収益が減少した結果、同事業全体では減収となりました。

「リース事業」では、リース既存取引先との信頼関係強化及び新規提携販売店の拡大により、リース取扱高が281億円（前年同期比6.9%増）と拡大いたしました。

「ファイナンス事業」では、信用保証事業において提携金融機関との営業・管理両面にわたる密接な連携により保証残高が2,037億円（前期末比3.2%増）と順調に推移したことや、「フラット35」の実行件数拡大及び平成25年1月から取扱いを開始した「資産形成ローン」（投資用マンション購入ローン）が収益貢献したことなどにより、増収となりました。

「不動産関連事業」では、不動産売上高が増加したことにより増収となりました。

「エンタテインメント事業」では、売上高が減少した結果、減収となりました。

以上の結果、営業収益は621億66百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

営業費用においては、債権管理の強化により債権の健全化が進展したこと及び弁護士・認定司法書士等による第三者介入債権が沈静化しつつあることにより貸倒関連費用が46億35百万円（前年同期比23.5%減）と減少したものの、新規カード発行の積極的な拡大に伴い関連費用が増加するなどした結果、営業費用は512億56百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

以上の結果、営業利益は109億10百万円（前年同期比10.0%減）となりました。

経常利益は、持分法投資利益が13億28百万円（前年同期比10.4%減）と減少したことなどにより、132億32百万円（前年同期比15.2%減）となりました。

四半期純利益は、81億71百万円（前年同期比23.9%減）となりました。

1株当たり四半期純利益は44円50銭となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、投資有価証券等の増加により、前連結会計年度末と比較して202億60百万円増加し、2兆1,620億62百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、コマーシャル・ペーパー等の増加により、前連結会計年度末と比較して129億78百万円増加し、1兆7,599億12百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して72億81百万円増加し、4,021億49百万円となりました。この増加分のうち、その他有価証券評価差額金が38億1百万円増加しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想につきましては、前回公表（平成25年5月15日）の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,524	59,294
割賦売掛金	1,291,731	1,289,833
リース投資資産	219,571	221,345
営業投資有価証券	13,846	16,548
販売用不動産	79,902	78,234
買取債権	9,303	9,086
その他のたな卸資産	1,339	1,416
その他	36,044	44,992
貸倒引当金	△64,910	△63,060
流動資産合計	1,644,355	1,657,691
固定資産		
有形固定資産	64,837	64,151
無形固定資産	114,296	118,496
投資その他の資産		
整理事業関連資産	137,956	135,034
その他	197,897	204,047
貸倒引当金	△18,042	△17,927
投資その他の資産合計	317,811	321,153
固定資産合計	496,945	503,801
繰延資産	500	568
資産合計	2,141,802	2,162,062
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	256,283	255,954
短期借入金	212,960	208,410
1年内返済予定の長期借入金	118,937	120,749
1年内償還予定の社債	30,225	225
コマーシャル・ペーパー	15,000	75,000
1年内返済予定の債権流動化借入金	35,714	28,321
リース債務	1,941	1,503
未払法人税等	7,744	7,927
賞与引当金	2,083	1,660
役員賞与引当金	146	32
利息返還損失引当金	9,290	8,129
商品券回収損失引当金	175	172
割賦利益繰延	6,278	6,479
その他	39,112	43,039
流動負債合計	735,893	757,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
固定負債		
社債	230,437	250,437
長期借入金	673,874	648,509
債権流動化借入金	8,548	5,497
リース債務	2,217	2,110
役員退職慰労引当金	74	67
債務保証損失引当金	4,209	4,337
瑕疵保証引当金	19	19
ポイント引当金	71,532	72,854
利息返還損失引当金	9,744	8,656
資産除去債務	853	858
その他	9,528	8,960
固定負債合計	1,011,040	1,002,308
負債合計	1,746,933	1,759,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	75,929	75,929
資本剰余金	84,838	84,838
利益剰余金	217,882	220,542
自己株式	△6,118	△6,120
株主資本合計	372,531	375,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,391	24,192
繰延ヘッジ損益	△1,496	△796
その他の包括利益累計額合計	18,894	23,396
新株予約権	0	0
少数株主持分	3,442	3,563
純資産合計	394,868	402,149
負債純資産合計	2,141,802	2,162,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業収益		
クレジットサービス事業収益	47,460	46,382
リース事業収益	3,630	3,471
ファイナンス事業収益	4,128	4,621
不動産関連事業利益		
不動産関連事業収益	9,128	14,969
不動産関連事業原価	6,390	10,802
不動産関連事業利益	2,737	4,166
エンタテインメント事業利益		
エンタテインメント事業収益	19,962	19,144
エンタテインメント事業原価	16,494	15,748
エンタテインメント事業利益	3,467	3,396
金融収益	76	128
営業収益合計	61,501	62,166
営業費用		
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	1,574	3,109
貸倒引当金繰入額	3,841	3,622
利息返還損失引当金繰入額	1,279	61
債務保証損失引当金繰入額	936	951
支払手数料	12,495	13,604
その他	25,336	26,581
販売費及び一般管理費合計	45,463	47,930
金融費用	3,914	3,326
営業費用合計	49,377	51,256
営業利益	12,124	10,910
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	550	510
持分法による投資利益	1,482	1,328
整理事業関連利益	1,045	—
その他	415	612
営業外収益合計	3,503	2,458
営業外費用		
支払利息	10	9
投資事業組合等分配損	8	8
整理事業関連損失	—	107
その他	7	10
営業外費用合計	26	136
経常利益	15,600	13,232

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産処分損	17	7
投資有価証券売却損	13	—
減損損失	3	19
その他	3	2
特別損失合計	37	29
税金等調整前四半期純利益	15,563	13,203
法人税、住民税及び事業税	2,155	7,666
法人税等調整額	2,597	△2,762
法人税等合計	4,753	4,903
少数株主損益調整前四半期純利益	10,809	8,300
少数株主利益	78	128
四半期純利益	10,731	8,171

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,809	8,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△736	3,082
繰延ヘッジ損益	23	700
持分法適用会社に対する持分相当額	13	718
その他の包括利益合計	△698	4,501
四半期包括利益	10,111	12,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,033	12,673
少数株主に係る四半期包括利益	77	128

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クレジット サービス 事業	リース事業	ファイナ ンス事業	不動産関連 事業	エンタテ イメント 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	47,536	3,630	4,128	2,737	3,467	61,501	—	61,501
セグメント間の内部営業収益又は振替高	246	6	61	22	0	336	△336	—
計	47,782	3,637	4,189	2,760	3,468	61,838	△336	61,501
セグメント利益	7,243	1,899	2,224	177	625	12,170	△46	12,124

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クレジット サービス 事業	リース事業	ファイナ ンス事業	不動産関連 事業	エンタテ イメント 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	46,511	3,471	4,621	4,166	3,396	62,166	—	62,166
セグメント間の内部営業収益又は振替高	282	5	—	19	0	308	△308	—
計	46,793	3,477	4,621	4,185	3,396	62,474	△308	62,166
セグメント利益	4,663	1,510	2,306	1,909	519	10,909	0	10,910

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。